



vocaster hub

ユーザー
ガイド

バージョン1
思いを伝えよう

Focusrite.com

目次

はじめに.....3

 システム要件.....3

 Vocaster Hubのインストール.....3

Vocaster Hubのレイアウト.....4

 Vocaster One4

 Vocaster Two4

 主な機能.....5

マイク入力のコントロール.....6

 マイクレベルスライダーおよびメーター.....6

 ミュート.....7

 エンハンス.....7

 オートゲイン.....8

 48V.....8

その他のボタン.....8

 スピーカーのミュート.....8

ミックスセクション.....9

 スライダーおよびミュート.....9

 ミキサーチャンネル.....9

設定ページ.....10

アップデート.....10

 Vocaster Hubソフトウェアの更新.....10

 Vocasterファームウェアの更新.....10

エンハンスプリセットのパラメータ.....11



はじめに

本書は、Vocasterインターフェースをコントロールするためのソフトウェア、Vocaster Hubのユーザーガイドです。

Vocasterインターフェースを使用する際は、本ユーザーガイドと共に、Vocasterハードウェアのユーザーガイドも合わせてお読みください。

Vocaster OneおよびVocaster Twoのユーザーガイドは、以下からダウンロードできます。

focusrite.com/downloads

システム要件

重要

Vocaster Hubに対応するコンピュータとオペレーティングシステムに関する最新情報は、以下のリンクをご参照ください。

support.focusrite.com

Vocaster Hubのインストール

Vocaster Hubは、WindowsとMacにインストールできます。以下の手順に従いVocaster Hubのダウンロードとインストールを行います。

1. Focusriteのダウンロードページにアクセスします
focusrite.com/downloads
2. お使いのVocaster製品を選択します。
3. ご利用中のOS (WindowsまたはMac) に対応するVocaster Hubをダウンロードします。
4. ダウンロードフォルダを開き、Vocaster Hubインストーラーをダブルクリックします。
5. 画面上の指示に従い、Vocaster Hubをインストールします。Windows用Vocaster Hubをインストールした場合は、コンピュータが再起動します。
6. まだVocasterインターフェースを接続していない場合は、USBケーブルでコンピュータに接続します。
7. Vocaster Hubソフトウェアを開くと、Vocaster OneまたはVocaster Twoが自動的に検出されます。

ソフトウェアにVocasterが表示されない場合。

Vocaster HubでVocasterハードウェアが認識されない場合は、画面下部のリンクをクリックしヘルプセンターにアクセスするか、サポートチームにお問い合わせください。



Help Centreをクリックし、解決方法を調べる

テクニカルサポートチームに問い合わせる

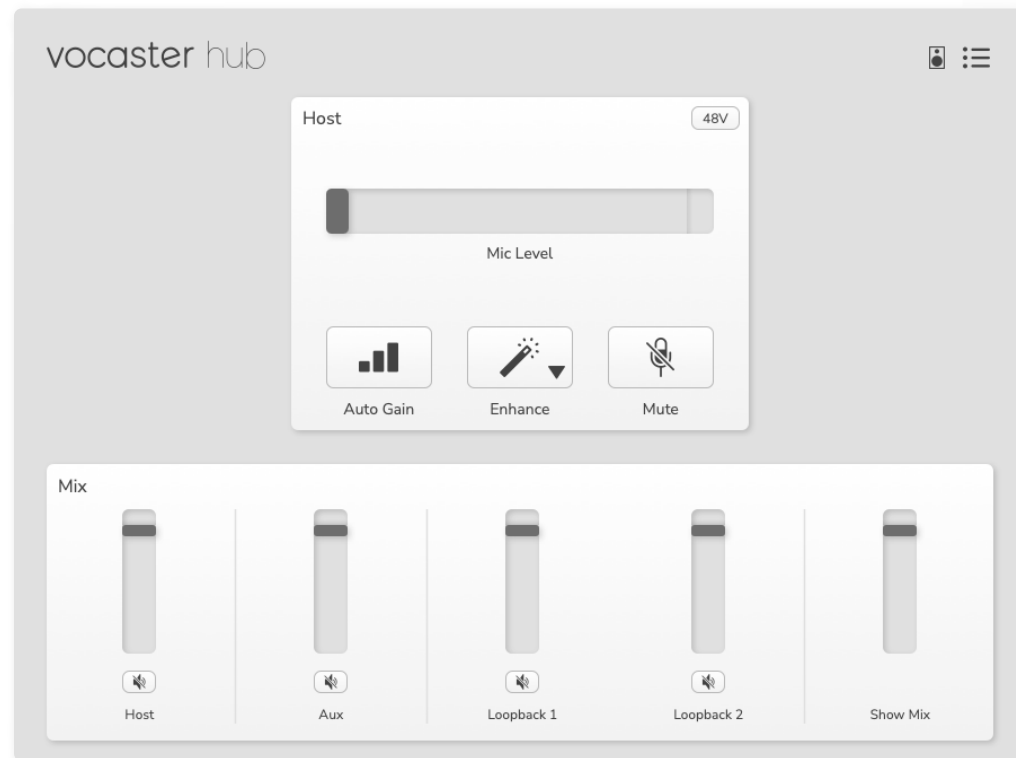
Vocaster Hubのレイアウト

Vocaster Hubのレイアウトは、コンピュータに接続するVocasterインターフェースによって異なります。

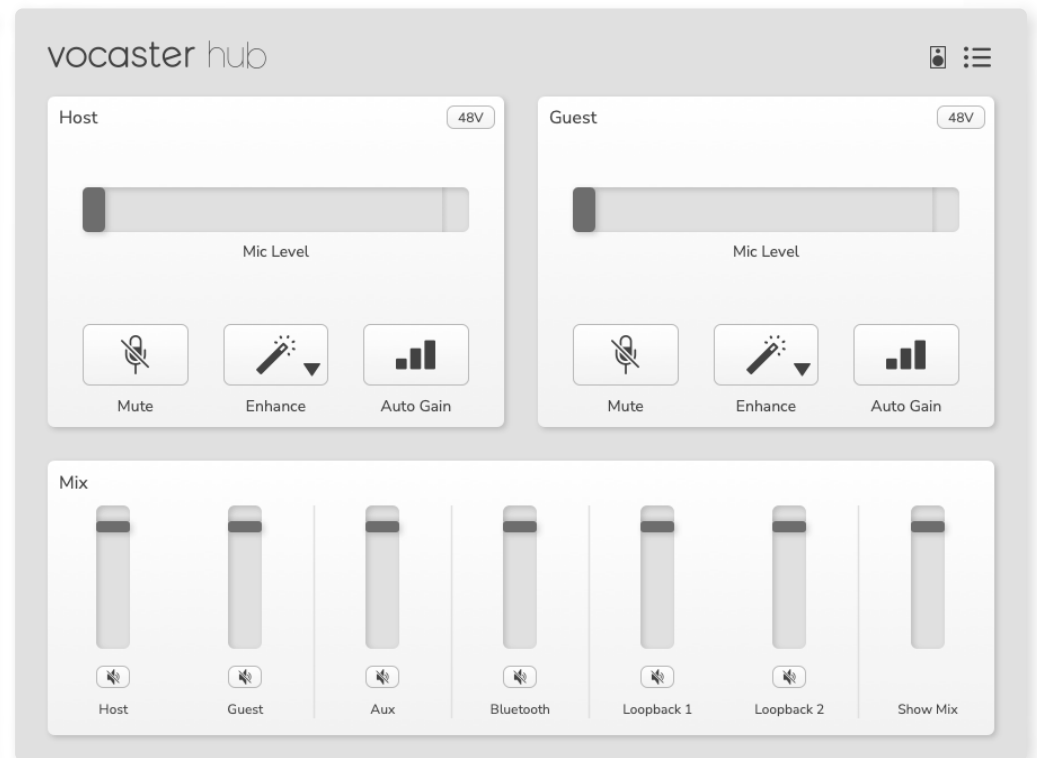
レイアウトは異なりますが、それぞれの機能や動作は同じです。以下は、Vocaster OneとVocaster Twoを接続した場合のレイアウト画面です。

以降のページでは、Vocaster Twoのスクリーンショットを使用して解説していきます。またVocaster Twoのみの機能の場合、その旨記載があります。

Vocaster One



Vocaster Two

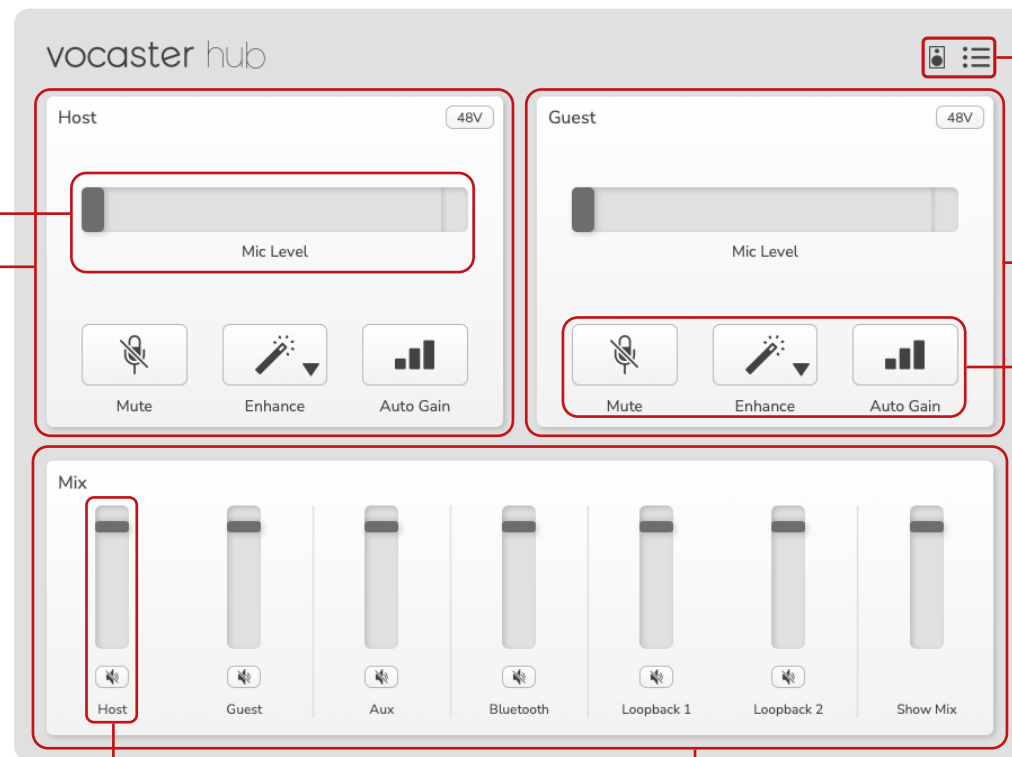


主な特徴

スライダー、メーター、クリップインジ
ケーター
ページ「マイク入力コントロール」参
照6

ホスト入力

ミキサーチャンネル
ページ「ミキサーチャンネル」参照9



8ページ「スピーカーのミュート」参照
ページ「設定ページ」参照10

ゲスト入力

ミュート、エンハンス、オ
ートゲインページ「ミュー
ト」7

ミックスセクション
ページ「ミックスセク
ション」参照9

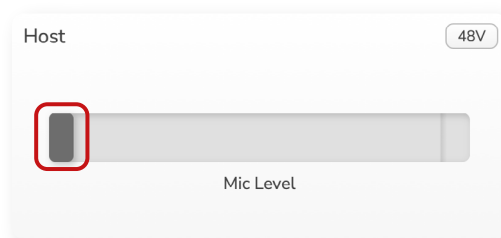
マイク入力のコントロール

マイクレベルスライダーおよびメーター

Vocaster Hubのマイクレベルセクションは、Vocaster本体のフロントパネル上のマイクプリアンプと連動して動作します。マイクレベルスライダー（またはゲイン）の設定値と、信号レベルが一目で確認できます。

スライダー

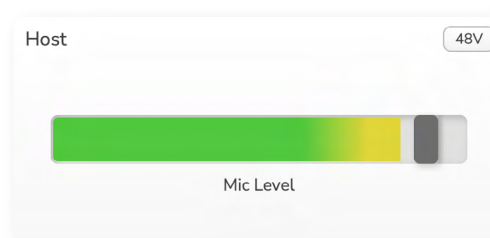
マイクレベルコントロールのスライダーは、Vocaster本体にあるノブの設定と連動しています。



スライダーを右にドラッグするとゲインが増加し、左にドラッグするとゲインが減少します。本体のノブを回すと、このスライダーも連動して動作します。

メーター

マイクレベルコントロールのメーターは、マイクに向かって話すとレベルに応じて点灯します。

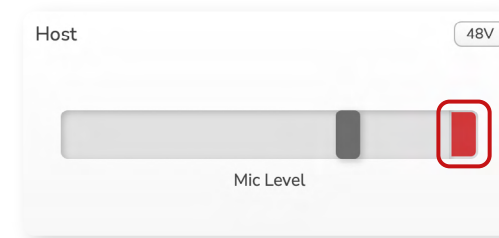


オートゲイン機能を使用してマイクレベルの調整を行うことを推奨していますが、マイク音声が歪んだり大きすぎる場合は、メーターを見ながらより適切なレベルに設定することも可能です。

メーターは、信号レベルが大きくなると緑色から黄色に点灯します。ゲインを設定するには、マイクに向かって本番収録と同じように話しながら、声のボリュームが最大のときにメーターが黄色になるようにスライダーまたはノブを調整します。

クリップインジケータ

メーター右端にある、信号がクリップすると赤く点灯するセクションをクリップインジケータと呼びます。インジケータが点灯するとマイク入力信号が歪む恐れがあります。クリップが生じないようにご注意ください。



クリップインジケータが表示された場合は、ノブまたはスライダーを使用してゲインを小さくしてください。

赤く点灯したクリップインジケータをクリックすると、クリップインジケータが「クリア」になります。これによりすべての入力およびミックスチャンネルのクリップを示すインジケータがクリアされます。

ミュート

Vocaster Hubのミュートボタンは、Vocaster本体のミュートボタンと同様に機能します。ボタンを押すと、マイクが「オフ」になります。



ミュートをオンにすると、Vocaster本体のオートゲインボタンおよびミュートボタンが赤く点灯し、ゲインハロメーターは赤く点滅します。

エンハンス

エンハンスボタンを押すとエンハンス機能が有効になり、入力した音声を最適化する3つのエフェクトが適用されます。エフェクトは以下の順で適用されます。

- ハイパスフィルター (HPF)
- コンプレッサー
- 3バンドEQ(イコライザー)

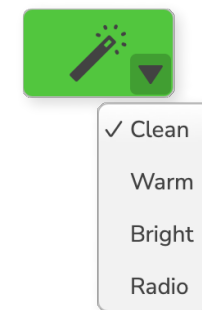


各エフェクトの詳細については、本ユーザーガイドでは解説しておりません。それぞれのエフェクトの詳細情報は、オンラインで検索することができます。

エンハンスプリセット

エンハンスは、音声のタイプによって異なるパラメーターが適用されるプリセットを備えます。

各プリセットのパラメーターは、本ユーザーガイドの巻末に記載されています。11ページの「エンハンスプリセットのパラメーター」をご参照ください。

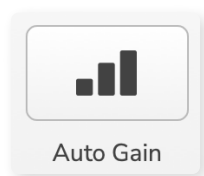


以下のプリセットが使用できます。

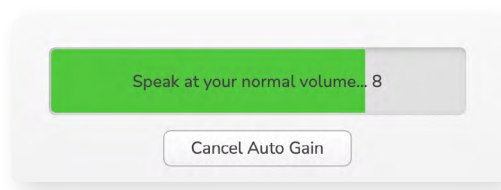
- Clean (クリーン)
- Warm (ウォーム)
- Bright (ブライト)
- Radio (ラジオ)

オートゲイン

オートゲインボタンは、Vocaster本体のオートゲインボタンと同様に動作します。このボタンを押すと、オートゲイン機能が有効になります。



タイマーのカウントダウンが終了するまで、マイクに向かって本番収録と同じ様に10秒間話してください。



オートゲイン機能が音声レベルを測定し、ゲインを適切に調整します。ゲイン値は、録音ソフトウェアで最大レベルが-6~-16dBの範囲に収まるように最適化されます。

48V

コンデンサーマイクを使用するには、48Vの電圧（ファンタム電源）が必要です。



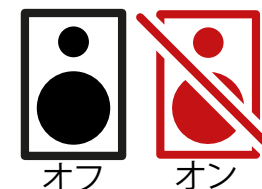
この機能は、ほとんどのポッドキャスト用マイクには必要ありませんが、お使いのマイクがファンタム電源を必要とする場合は、Vocaster Hubの48Vボタンをオンにすることでそのマイクを使用することができます。

ファンタム電源は、本体のリアパネルにある48Vボタンでも有効にできます。

その他のボタン

スピーカーのミュート

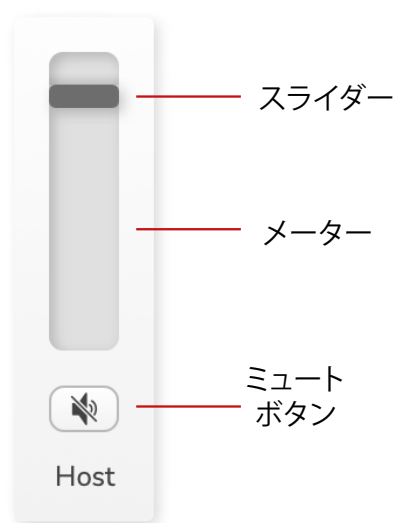
Vocasterのスピーカー出力をミュートするボタンです。スピーカーアイコンをクリックすると、ミュートのオン（赤）/オフ（黒）が切り替わります。



注意:スピーカーとマイクを同時に使用すると、フィードバックループが生じる恐れがあります。番組収録中はスピーカーの電源をオフにし、ヘッドホンのみでモニタリングを行ってください。

ミックスセクション

Vocaster Hubウィンドウの下にあるミックスセクションには「Show Mix」に送信されるすべての入力チャンネルが、スライダー、メーター、ミュートボタンと共に表示されています。



スライダーおよびミュート

スライダーとミュートボタンを用いて、Show Mix（ヘッドフォン/スピーカーミックス）およびVideo Call L/Rチャンネルに送られる各チャンネルの信号レベルを調整します。

スライダーの設定は、録音ソフトウェアで個別のチャンネルを録音する際の録音レベルには反映されません。

ミキサーチャンネル

Host

Show Mixに送るホスト側マイクの入力信号レベルを調整します。

Guest (Vocaster Twoのみ)

Show Mixに送るゲスト側マイクの入力信号レベルを調整します。

Aux

Show Mixに送るモバイル機器  入力信号のレベルを調整します。

Bluetooth (Vocaster Twoのみ)

Bluetoothで接続した機器からVocaster TwoのShow Mixに送る信号レベルを調整します。スライダーのレベルは、Bluetooth機器のボリュームボタンでもコントロールできます。

Loopback 1

Show Mixに送るLoopback 1の信号レベルを調整します。Loopback 1とは、オーディオアプリケーションの再生チャンネル1-2から出力される信号です。

Loopback 2

Show Mixに送るLoopback 2の信号レベルを調整します。Loopback 2とは、オーディオアプリケーションの再生チャンネル3-4から出力される信号です。

Show Mix

Vocasterのすべての入力信号によるメインミックスです。録音ソフトウェアで「Show Mix」入力信号を選択することで、Vocaster Hubのミックスを録音できます。このスライダーの設定は、録音ソフトウェアに送る全体の信号レベルに反映されます。

重要

ミックスセクションでクリップインジケーターが点灯した場合は、スライダーではなくソースのレベルを下げてください。Show Mixのインジケーターが点灯した場合は、それに対応するスライダーを下げてください。

設定ページ

このアイコンをクリックすると、Vocaster Hubの設定ページが開きます。



このページでは、以下の項目にアクセスできます。

バージョン

使用中のVocaster Hubのバージョンが表示されます。

Vocaster Status

Vocaster Hubが認識中のVocaster、サンプルレート(48kHz固定)、Vocasterのファームウェアバージョンが表示されます。

Analytics

このチェックボックスを有効にし使用状況データの共有に同意いただくことで、Vocaster Hubの改善に役立ちます。詳細は、[個人情報保護方針](#)をご参照ください。

アップデート

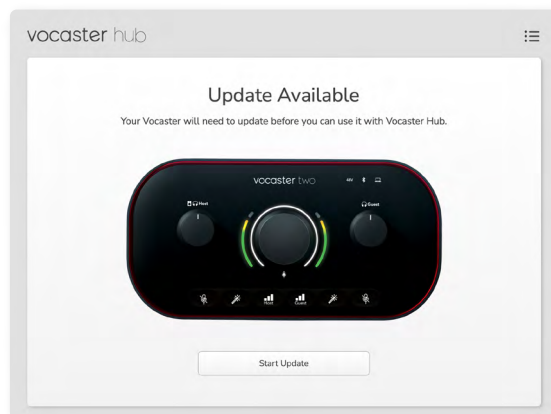
Vocaster Hubソフトウェアの更新

Vocaster Hubソフトウェアは、自動的に更新されます。新たなバージョンが利用可能になると、Vocaster Hub起動時にアップデートを促すダイアログボックスが表示されます。

更新プログラムのインストール、スキップ、「あとで通知する」のいずれかを選択できます。

Vocasterファームウェアの更新

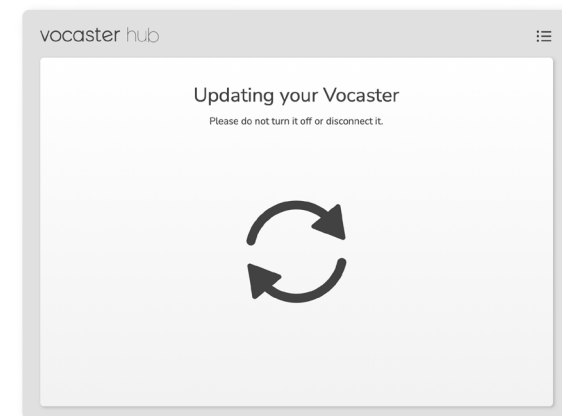
お使いの機器でファームウェアのアップデートが利用可能になると、Vocaster Hubには以下のメッセージが表示されます。



アップデートを知らせるメッセージ: Vocaster Hubを使用するには、お使いのVocasterをアップデートする必要があります。

Vocasterをより快適にご利用いただくため、定期的なアップデートが必要です。

「Start Update」をクリックすると、アップデート画面が表示されます。



Vocasterをアップデート中

アップデートが完了すると、Vocaster Hubの画面がメインウィンドウに戻ります。これで通常通りにVocasterをお使いいただけます。

エンハンスプリセットのパラメータ

以下の表は、Vocasterのエンハンス機能のプリセットで使用されている各パラメータの値を示しています。

	EQ HPF	EQ バンド1			EQ バンド2			EQ バンド3			コンプレッサー				
プリセット名	周波数	周波数	Q	ゲイン	周波数	Q	ゲイン	周波数	Q	ゲイン	スレッショルド	比率	アタック (ms)	リリース (ms)	ゲイン
Clean (クリーン)	80Hz	135Hz	0.6	-2dB	2000Hz	0.6	+2dB	7000Hz	1.2	+2dB	-22dB	4:1	10	30	+5dB
Warm (ウォーム)	80Hz	135Hz	0.8	-1dB	450Hz	0.7	+2.5dB	2500Hz	0.5	-1dB	-22dB	4:1	10	30	+5dB
Bright (ブライト)	80Hz	500Hz	0.6	-2dB	2000Hz	0.6	+3dB	11000Hz	1.0	+3dB	-22dB	4:1	10	30	+5dB
Radio (ラジオ)	80Hz	100Hz	1	+2.5dB	1000Hz	1.5	-1.5dB	6000Hz	1.15	+1.5dB	-22dB	4:1	10	30	+5dB

トラブルシューティング

トラブルシューティングに関するご質問は、以下のFocusriteヘルプセンターへアクセスしてください。

support.focusrite.com

著作権および法定通知

FocusriteはFocusrite Audio Engineering Limitedの登録商標です。VocasterはFocusrite Audio Engineering Limitedの商標です。

その他すべての商標および商品名はそれらの個別の所有者の財産です。

2022 © Focusrite Audio Engineering Limited.
無断転用禁止。

